

ほづみ ゆず香る穂積の郷の地域おこし ～ふるさと・水と土指導員の取り組み～



ふるさと・水と土基金

●ほづみの郷加工直売所のみなさん

富士川町 穂積



●あじさい寺 (妙法寺)

この穂積で、地域をまとめている中心の1人は、県のふるさと・水と土指導員に任命されている井上和夫さんです。地域の特産であるゆずやあじさいを多くの人に知ってもらうために、ゆずの収穫祭やあじさいウォーキングなど、地域のイベントを開催し、穂積を盛り上げる活動を行っています。

故郷を元気に！

山梨県の富士川町にある小室地区、高下地区。2つの集落は、かつて「穂積村」という1つの村でした。今でも穂積の名を残し、「ゆず」や「あじさい」を栽培して地域を盛り上げています。また、「ダイヤモンド富士」が見られる名所として、正月にはたくさん観光客がこの地を訪れています。



●ゆずの収穫祭

穂積では、さまざまなイベントを行っており、地域を元気にしようとおじさん達が協力し頑張っています。今後も、ゆずの郷・穂積を多くの人に知ってもらえるよう皆で努力し、新たなことにどんどん挑戦していきたいです。
機会がありましたら、ぜひ遊びに来てください。



ふるさと・水と土指導員
井上 和夫さんのコメント

農業農村整備事業 計画中！



●ワークショップ

地域の課題を解決するため、指導員である井上さんを中心に、県や町を巻き込んでワークショップを開催しました。地域の人たちが集まり、地域の課題や将来について話し合いました。

このことがきっかけとなり、穂積の特産品である、ゆずを活用した更なる地域の発展を目指し、農道や水路の整備、農地の区画整理などを行う農業農村整備事業を計画中です。今後の新たな展開に地域の方々も期待しています。

地域の子どもたちと一緒に



●田んぼの生き物調査



●景観作物の植栽



穂積のゆずは、皮が厚くて柔らかく、香りも良いことで、市場からも高い評価を受けています。

毎年11月には、ゆずの収穫祭を開いており、地域の一大イベントとして、多くの人が集まり、ゆずの出来を皆で楽しみにしています。

また、ゆずの加工品の開発も進めており、地域の人たちは日々新たな商品づくりに試行錯誤しています。

穂積のゆず



穂積のゆるキャラ
「穂積 柚太郎」